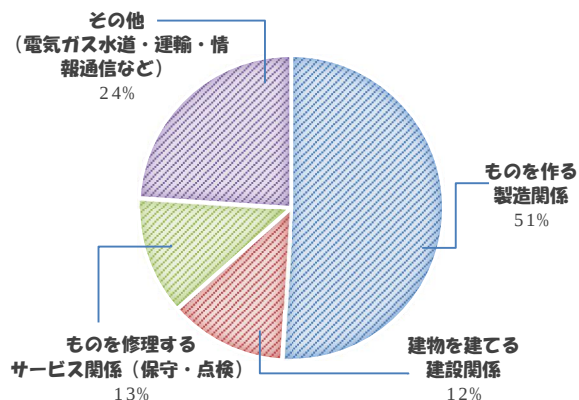


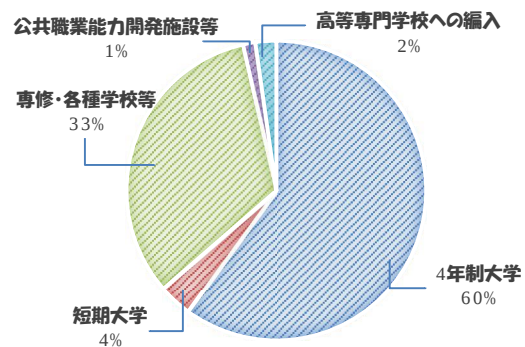
資料5 府立工業系高校における人材育成に向けた取組み

府立工業系高校の卒業後の進路は、工業系高校ならではの大学等推薦枠などを活用した4年制大学への進学や高い求人倍率による就職があります。(グラフ参照)

就職者：7割（仕事に就く）



進学者：3割（学校へ行く）



【進路状況（令和5年度実績）】

工業系高校は課題解決型学習（PBL）を取り入れ、自ら考える力やチームワーク力を身に付けるための探究活動や課題研究を行っています。チームで課題の解決に取り組み、工業系高校にある機械や装置を使い、実際にものを作って確認できることが大きな特徴です。

●課題解決型学習（PBL）は働くときに必要な力をつける学習方法です。

- ・「チーム」でアイデアを出し合い、解決方法を考えます。
- ・ものを作ったり調査したりするなど、課題に対して工業系高校で学んだ知識・技術を実際に活用し解決していきます。

＜PBLで取り組むテーマ例＞

「災害に強いまちづくり（防災グッズの製作）・環境問題を考える（水質改善装置の開発）」

●「工業系高等学校総合ホームページ」を開設しています。

全府立工業系高校の教育内容（系・専科）や進路実績など工業系高校での学びがわかる総合ホームページを開設しています。また、各校の説明会や体験入学などのお知らせ、学校HPへのリンク、工業系高校総合リーフレットを掲載しています。以下のURLまたはQRコードで見ることができますので、進路指導などでご活用ください。

【URL】 <https://www.osaka-c.ed.jp/kyoikushinko/kougyoukei/>



●中学生向け説明会、相談会等を行っています。

府立工業系高校では、工業系高校の魅力を直接中学生の皆さんや、その保護者の皆さんに伝えるため、各中学校で実施される生徒・保護者対象進路指導説明会や進学相談会を行っています。くわしくは、各校に直接お問い合わせください。